## 盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号 2 法人名 財団法人 盛岡国際交流協会	所管課	市民部 文化国際課
------------------------	-----	--------------

指摘事項	対応策	
<ul><li>(1) 法人の課題</li><li>【公益性】</li><li>① 活動内容について更にPRすることが必要です。</li></ul>	①活動内容については、年3回発行している情報 誌「国際交流もりおか」を協会のホームページ に掲載しPRしておりますが、今後について は、メディアへの情報提供などPRの方法について検討します。	
	<取組工程>         年度       取組内容         25 年度       PRの方法の検討         26 年度       PRの実施         27 年度       PRの実施	
【財務状況】 ② 補助金の収入や基本財産の運用益が減少するなど、当期収支差額がマイナスとなっていることから、事業の見直しを図り、自主財源の確保に努めることが必要です。	②平成 25 年度に平成 26 年度~28 年度の「盛岡 国際交流協会第 3 次計画」の策定を予定している ことから、指摘の趣旨を踏まえて事業の見直しを 図るとともに自主財源の確保に努めます。	
	年度       取組内容         25 年度       盛岡国際交流協会第 3 次計画の策定         26 年度       計画の遂行         27 年度       計画の遂行	
③ 事業運営の健全性や安定的な会費収入を確保する観点から、賛助会員の増強に取り組むことが必要です。	③替助会員の特典, 賛助会費の額等について検討し, 平成 26 年度から賛助会員の拡大に努めます。         <取組工程>         年度       取組内容         25 年度       賛助会員制度の検討         26 年度       賛助会員の拡大         27 年度       賛助会員の拡大	

## 盛岡市自治体経営推進会議出資法人部会による第三者評価結果に対する措置計画

番号	2	法人名	財団法人	盛岡国際交流協会	所管課	市民部 文化国際課
----	---	-----	------	----------	-----	--------------

指摘事項	対応策
指摘事項  【活動成果】 ④ 事業費の四分の三を占める姉妹都市交流促進事業(中学生のカナダ派遣研修)が平成23年で18回実施しておりますが、参加者がその後どのような形で国際交流に携わっているか、例えばJICA等海外派遣者数、来日外国人関連業務等々の追跡調査など、事業活動の成果について検証することが必要です。	対応策  ④当協会の主要事業である、姉妹都市交流促進事業の中の「中学生ビクトリア市研修」について、参加者へのアンケートの実施やOB・OGにお声がけし「国際交流・国際協力を語る会(仮称)」を開催するなど国際交流・国際協力への関わり等を把握するとともに、事業活動の成果について検証し、今後の事業の実施に生かしてまいります。  <取組工程>  年度  取組内容  25年度  参加者へのアンケート調査などの検討・実施  26年度  活動成果の検証・方針の決定  27年度  方針に基づく措置